

ランドセル、文房具30点以上…

「未来ある子どもたちへ」

「伊達直人」が
登別市に寄贈

登別市に今年も「伊達直人」を名乗る人物から、ランドセルと30点以上の文房具が届いた。同市は24日、善意を有効に使ってもらおうと昨年に続き、室蘭市母恋南町の児童養護施設わかしぎ学園（伊藤裕司施設長）に寄贈した。

「伊達直人」は漫画タイガーマスクの主人公。贈り物が届いたのは10月30日。登別市役所の正面玄関前に新品のランドセル1個が置かれていたのを職員が見つけた。ピンクのランドセルの中には鉛筆や下敷き、ノートのほか、消毒液やマスクなど33点が入っていた。添えられた「ファイトマネーの少ない登別の伊達直人」からの手書きのメッセージには「未来ある子どもたちへ贈ります。お役に立てていただければ幸いです」と書かれていた。

登別市保健福祉部の松本



伊達直人から贈られたランドセルと文房具類33点

明史部長が12月24日、同園を訪れ、伊藤施設長にランドセルを手渡した。「伊達直人」さんからの贈り物は7年連続で、昨年から同学園に届けている。

伊藤施設長は「コロナ対

策も考えていただき、ありがとうございます」とクリスマスプレゼントに感謝し、松本部長は「機会があれば直接会ってお礼を伝えたい」と話していた。

（畑井康江）